

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 宮城県気仙沼市立松岩小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他（ ）

住所 〒988-0122

宮城県気仙沼市松崎五駄鱈5番地

E-mail: matu-s7@royal.ocn.ne.jp

Website: _____

児童生徒数：男子 197名 女子 200名 合計 397名

児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 福祉 ）

4. 活動内容

(1) 1年間の活動内容

いう安心感をもてるようになり、防災意識も高めることができた。(3年)

- ・「防災マップ作り」を通して、児童の防災に対する意識が「こわい、やりたくない」から「もっと知りたい」「自分や家族の身を守れるようにしたい」へと変容した。(5年)

③教師や保護者、地域住民の意識の変容の視点から

- ・日曜参観や参観日(5年・防災マップ作り, 6年・救急救命法講習会), 学年PTA行事(5年・大島クルーズ, 6年・サバ飯体験)で, 親子での共通体験を通して, 保護者の防災や地域の自然環境を生かした産業に対する興味・関心や理解を深めることができた。
- ・地域のケーブルテレビでの体験活動の様子の報道(5年・ワカメの種付け体験活動, 刈り取り体験活動), 公民館での学習のまとめの閲覧(4年・環境と防災 6年防災)などを通して, 地域の学校の取組に対する理解も深まってきた。

(5) 次年度に向けた課題と展望

①プログラム

- ・保護者と一緒に行う体験活動, 学年間の協力体制, 外部機関との連携体制等を年間指導計画に明記する。特に「発信」の段階では, 児童が誰にどのように伝えるか, あるいは誰とどのように伝え合うのかを計画に盛り込めるようにする。
- ・6年生の福祉教育では, 今後の児童数の減少や交流に出かける際の移動時間を考慮し, 交流する機関と数を見直す。

②推進体制

- ・各学期末にESDについて話し合いを設け, 各学年の実践状況と課題の共通理解を図る。課題については改善策を考え, 成果の見られた手立て等は共有できるようにする。
- ・各地域の人材や関係機関には, 年度当初に, どの学年がいつ, どのような関わりを依頼するかを一覧にして知らせておく必要がある。特に, 生活科と総合的な学習の時間の両方で連携を図っていく防災関連の機関(松岩地区防災連絡協議会も含む)や公民館, 水梨小学校・6年生との連絡調整はより密にしていく。

③学習環境等

- ・学習のまとめなどは接続する学年にも紹介し, 閲覧期間中に感想箋や付箋紙等で感想を交流できるようにする。



1年 秋さがし



3年 公民館の備蓄庫見学



5年 防災マップ作り

(2) 活動時間について

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施